

# 9月 イチゴ 栽培管理 (2021)

アグリ技研 (株)

日	生育期	肥培管理	
1日	栄養成長期	育苗期：苗仕上げ時期	
2日			
3日			
4日			
5日			
6日			
7日			
8日			
9日			
10日			
11日	生殖成長期		<p>・定植株は、<u>18日頃から徐々にN</u>を与え同時に発根剤で活着促進に努める。</p> <p>☆<b>アミクエ5kg</b>や<b>ウルル5号5kg</b>の灌水処理。                      ≪極端な多肥は腋果房の遅れとなります≫</p> <p>☆定植後はクラウン部に十分な灌水を行って発根促進。</p>
12日			
13日			
14日			
15日			
16日			
17日			
18日			
19日			
20日			
21日	ポイント	<p>・<u>25日頃から防除適期</u>に向かいますのでハスモン類やダニ類を主とした対策を取りましょう。</p> <p>☆2番果対策で被覆資材を10/中旬まで行います。</p> <p>☆芯葉の展開と2番果の花芽分化促進に<u>25日以降</u>  <b>PKゴー-2000倍</b>の葉面散布を行います。</p>	
22日			
23日			
24日			
25日			
26日			
27日			
28日			
29日			
30日			
31日			
ポイント			スムーズは活着と30日程で十分な根の環境を作り上げます、そのためにクラウン部を中心とした灌水と発根剤の使用です。品種により1次腋果分化対策で日中の被覆資材による下温対策を取りましょう。